

皆さんからのすてきな情報を待っています！

応募方法
1人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内（未発表のものに限る）。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292 白石市大手町1-1 白石市総務課へ。はがき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。Eメールでも応募できます。(☞koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

市民文芸

歌壇 岩崎 聰之介 選

かめのこでおんぶの孫に川岸の風堪えつつ白鳥見さす
あかときは間なくであるか福寿草の黄のかたへに霜柱踏む
陽だまりの春咲く花を上げたいな君待つ思い溢れくる朝
篠笛に津軽三味線コラボする美しき音にひたれる春か
卒業証書姿に見せむと来る孫よ袴姿のよう似合うかな
春だのに残雪ありと言いたげにうぐいす小聲に鳴きて飛びゆく
川千して鯉百匹の掴み捕り城下沢端春を呼ぶ
夜半の雨 長距離走る夫のこところに掛かり未だ眠られず
木村 芳春
暖冬の助けを受けてはかどるか梅の剪定事なくも終う
佐藤ひろ子
またも雪春まだ遠しと思う朝花のぞかせる福寿草かな
遠藤 舞

【評】一首目、結句を使役の助動詞でしっかり締めているところがいい。かめのこは、亀の甲半纏のことであろう。いい爺ちゃんだ。
二首目、目敏く福寿草の花に近づくと作者、仄あかるい静かなひとときを詠む。
三首目、楚楚たる花のごとき思いに恋人を待つ気分が出ています。

俳壇 山家 弘子 選

亡き人を偲ぶ空家の水仙花
風うけて大傍らに蓬摘む
彼岸寺見知らぬ人と声交わす
庭隅に重石のごとく雪残る

村上 照夫
山田 もも
羽田 鉄也
平間 幸恵

柳壇 四竈 英夫 選

山肌に種まき入道あらわれ
空き箱の工作抱え春夕焼
ふきのとう苦み味わう天ぶらで
春の昼天守の窓に影二つ
満開の桜や楽しげ鳥の声
春嵐炬燵にもぐり聞いている
【評】一句目、お互いに花が好きで、珍しい水仙をいただいたこともある。その人が亡くなり空き家となり久しい。庭の水仙を見るたびに胸が熱くなる。
二句目、吹く風はまだ冷たく、悴みながら土手の蓬を摘んでいる。愛犬が寄り添い主人を見守っている。微笑ましい景。
三句目、見知らぬ人同士あいさつを交わし、ほのぼのとした気持ちになる。

年老いて妻に気合いだ連呼され
老いの道先が見えない下り坂
大地震助け合う身のボランティア
運動はラジオ体操散歩です
親光地三連休は人の波
目まぐるし衣類着脱寒暖差
春風邪にミカンの旨さ身に沁みて
高級なティッシュも参戦花粉症
福寿草雪に負けじと空あおぐ
かわひです鯉もひと時かくれんぼ

遠藤 松雄
志村 かつい
村上 照夫
星 明
大庭美智子
末吉アツ子
菊地せつ子
佐藤 啓子
遠藤 舞
最上かおる

【評】一句目、オリンピックで「気合いだ気合いだ」と叱咤激励していた父親が話題になった。心身共にスロースペースの夫婦が目に浮かぶ。
二句目、口こころ感じる老いの道。どこまで続く長い道のり。行雲流水なるがまま。
三句目、能登地震をはじめ海外でも地震が頻発している。懸命に支えるボランティアの姿に胸を打たれる。一日も早い復興を只々祈るのみ。



▲白石第二小学校アルカス隊の2人(前列)も甲冑武者として参戦！



▲演習の最後をかざる圧巻の一斉放水！

交通死亡事故ゼロへ出陣！
春の交通安全県民総ぐるみ運動出動式

4月6日から15日までの10日間、春の交通安全県民総ぐるみ運動が実施され、前日の5日、白石城本丸広場で出動式を行いました。当日は白石警察署員や交通安全関係団体の会員など約50人が参加。式では、甲冑武者と参加者全員が「エイ、エイ、オー」と力強い関の声を上げ、交通死亡事故ゼロを祈願しました。

火災に対する備えを
令和6年度白石市消防団春季消防演習

4月7日、白石川緑地公園で「令和6年度白石市消防団春季消防演習」を行いました。演習には8分団から520人が参加。4月1日に就任した我妻一雄新団長の総指揮のもと、団員が一糸乱れぬ動きを披露しました。我妻団長は「今年は火災が多く発生しています。市民の皆さんも十分注意いただきたい」と話してくれました。



▲共に全国大会に出場した(左から)星陽色くん、渡邊遙士くん、奥山優河くん



▲真剣な眼差しでこけしの絵付けに取り組む児童(右)

日ごろの練習の成果を発揮
全国小学生ソフトテニス大会第5位

3月29～31日に千葉県で開催された「令和5年度全国小学生ソフトテニス大会」において、福岡小学校4年生の渡邊遙士くんが男子4年生以下ダブルスの部で見事全国第5位に輝きました。遙士くんは「日ごろの練習の成果を発揮できました。次はもっと上位を目指したいです」と話してくれました。

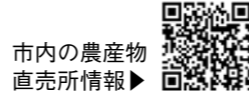
目指せ！「山崎バニラ賞」
市内小学生による「こけしの絵付け」体験

4月12日、白石第二小学校で新山実工人、池内潮音工人、上田康友工人を講師に迎え、こけしの絵付け体験が行われました。児童の作品は「第66回全日本こけしコンクール」会場に展示されます。児童らは白石市観光大使の山崎バニラさんが選考する「山崎バニラ賞」受賞を目指し、真剣に絵付けに取り組んでいました。

Shiroishi Market フレッシュマーケット

～まだ知らない地元農産物の魅力を届けたい！～

担当者がオススメする地元の農産物や直売所などの魅力をお届けします！
～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します～



▲金額は497円(税込)で、おもしろい市場で購入できます

きのこ農家と中学生の思いの結晶「ビタミン」誕生！

地元の若手きのこ農家である佐藤主彬さんが、「苦手なキノコを食べられるようになりたい」と思う中学生と出会い、ビタミンDが豊富に含まれるキクラゲを練り込んだ麺(メン)、「ビタミン」を開発しました。「ビタミン」は、国産のキクラゲと有機玄米、馬鈴薯で作られており、冷たくすれば冷麺のようにコシが強くツルツルとした食感で、温めれば生麺のようなモチモチとした食感の2通りの楽しみ方ができます。賞味期限は1年と長く、保存食としても活用できます。ぜひご賞味ください！